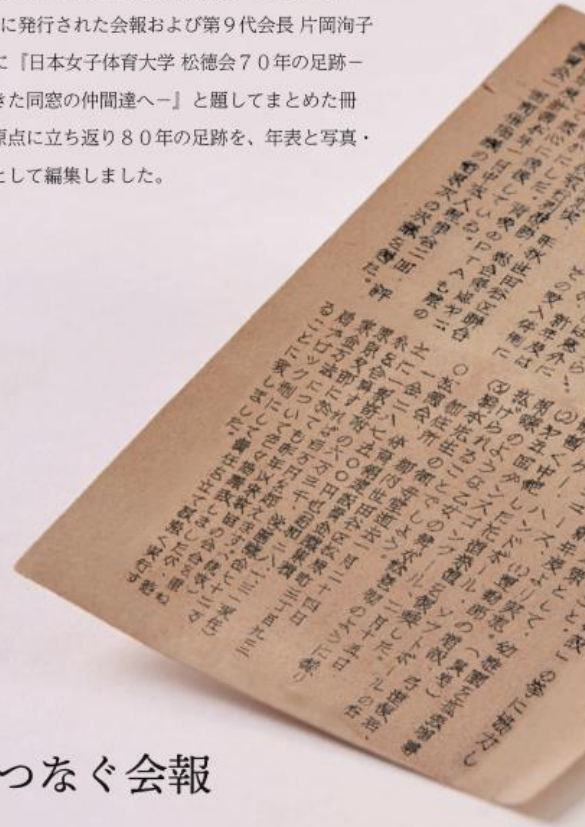


はじめに

日本女子体育大学 大学院 同窓会 松徳会（以下「松徳会」）は、1942（昭和17）年に創設され2022（令和4）年に創設80周年を迎えました。このたび、松徳会の80周年記念誌を発行するにあたり、1953年から2022年までに発行された会報および第9代会長 片岡洵子氏が2013（平成25）年に『日本女子体育大学 松徳会70年の足跡－松徳会・松清会と共に生きた同窓の仲間達へ－』と題してまとめた冊子を基に、松徳会創設の原点に立ち返り80年の足跡を、年表と写真・コラム等で綴った記録集として編集しました。

全国の卒業生をつなぐ会報
それは一枚のはがきから始まった



目次

01 松徳会80周年に寄せて

松徳会 第11代会長 山下敬緯子
学校法人二階堂学園 理事長 石崎明子
日本女子体育大学 学長 深代千之
学校法人二階堂学園 理事 永島保正
日本女子体育大学名誉教授 穴水恒雄
日本女子体育大学名誉教授 平尾智恵子
日本女子体育大学卒業教育学博士 村山茂代

10 第I章

二階堂トクヨ校長の教育理念（教育思想）
松徳会・松清会創設目的と合併の由来
松徳会・松清会 歴代会長の一覧
名誉会長紹介 真保正子 須藤智恵 日田小夜子
松徳会 80年のあゆみ（年表）

56 第II章 松徳会事業

母校の発展のための支援事業
同窓会員の絆を深めた松徳会報
夏季体育指導者講習会～夏期体育研修会～松徳会セミナー
までの変遷
松徳会奨励金 給付者一覧
日本女子体育研修会 管理運営事業
松徳会本部役員一覧

89 第III章 地区会員の推移と地区活動

地区会員の推移
地区活動状況

111 第IV章 国際大会で活躍した同窓生

オリンピック競技大会

115 資料編 松徳会・松清会 学校法人二階堂学園の沿革

松徳会主催 夏季体育指導者講習会 特集



「夏季体育指導者研修会に参加して」 講習生の感想より

- ・夏季体育指導者研修会はとても充実したプログラムで、素晴らしい講師の先生との出会い、仲間との出会い、新しい情報や意見交換をするなど多くの方々と学び接することで、講習生にとって良い勉強の機会となりました。
 - ・有賀先生のジャズ体操はハードでしたが、動きが新鮮で、マンネリ化していた動きに対してとても参考になりました。
 - ・石崎先生の新体操は、リボン・ボール・リングとそれぞれの動きを覚えて帰り、子どもの体操教室の発表に参考にしました。
 - ・山本先生のリトミックは幼児から高齢者までを対象にした指導法を教えてくださいました。
 - ・串田先生のリズム水泳では、「オモチャのチャチャ」を学び、今でも記憶に残っています。
 - ・奥野先生のレクリエーションは、生涯教育に対する考え方を学びました。
- 等々の貴重な感想が寄せられました。

1990(平2)年 第8回 夏季体育指導者研修会

第1回 天野式リトミック指導者研究会発表



「天野式リトミック」

天野 蝶先生は、1931(昭6)年フランス(パリ)に渡り、ダルクロワズリトミック学校で修業の後、先生はダルクロワズのリトミックを基に体育の基礎訓練となるように考案したのが、天野式リトミックである。先生は、昭和11年日本女子体育専門学校から昭和46年日本女子体育短期大学(体育科、保育科)までの35年間教鞭をとりました。先生の天野式リトミック指導は、リズム太鼓・ピアノ等で先生の発令による展開で多くの学生を育ててきたのである。

リトミックは、スイスの音楽家 エミール ジャック・ダルクロワズによって創始され組織されたもので、体育・音楽・舞踊はもとより全生活に役立つ身体にすることを目的として考案されたリズム運動で、私たちが生まれ持っているリズム感覚をリズム能力に変える運動である。音楽のリズムによって身体のリズム訓練をすることで、体育・音楽・舞踊などの基礎訓練になり、聴覚や諸器官を総合的に刺激し、その刺激を直ちに運動神経をとおりて全身で表現することにより、集中力・反射性・コントロールを養い自由に表現できる身体、音楽を感じとる身体をつくる。すなわち、脳の中核と神経と筋肉の連携が早く正しく伝わり身体表現は自由になり身体を能率よく動かすことができ、身体美にもつながり、日常にも活かされてリズム良い生活が送ることができるのである。

今日、「天野式リトミック」は、天野 蝶先生や助手、後継者であった山本数子先生の逝去後、卒業生等によって「天野式リトミック指導者研究会」を立ち上げ継承と普及に努められている。

※参考・引用文献：二階堂学園創立90周年記念取録(DVD)「天野式リトミック」

監 修：日本女子体育大学 制 作：日本女子体育大学 同窓会 松徳会

中部地区の活動

第37回日本女子体育大学松徳会セミナー

開催要項

オリンピック・パラリンピックの風について 「Sports for Life」
～次世代に誇れるレガシーの創出と地域への発信～

2019年 9月28日(土)・29日(日) 南熱海マリンホール

静岡県熱海市下多賀 541-12 Tel: 0557-68-4778

※アクセス JR 新幹線・在来線「熱海」駅で伊東線に乗り換え「網代」駅下車

目的: 健康で生き生きとした生活を送るため、年齢・性別・障がいの有無を問わず、ライフステージに応じた健康についての理論や実技を学び、あわせて地域スポーツの活動推進へと繋がることを目的とする。
対象: 松徳会会員、幼少中高等学校の教員、地域やスポーツ団体の指導者、介護及び福祉機関の関係者、大学生・高校生、自らの健康なからづくりや美しい動きに関心のある方。

日程・講座と講師

月・日	9/28	9/29	10:00 ~ 10:40	10:50 ~ 12:00	12:00 ~	12:00 ~ 14:20	14:30 ~ 15:50	16:00 ~	18:30 ~ 20:30
9月28日(土)	受付	開講式	(講座1) 基調講演 石崎 翔子氏	(講座2) 実技と講話 「オリンピックに出場する夢と現実」 島山愛理氏 石崎翔子氏	昼食	(講座3) 理論と体験 「障がい者スポーツの現状と夢」 岩瀬 藤美氏 岩田 充氏	(講座4) 実技 「フリースタイルダンス」 平尾啓子氏 小野国江氏	茶話会	体験・移動 会場制 自由参加 「平蔵」
月・日	9/29	9/30	10:00 ~ 11:00	11:10 ~ 12:00	12:30 ~ 13:00	【受講料】			
9月29日(日)	受付	(講座5) 理論と実技 「オリンピック・パラリンピック」 ～オリンピック・パラリンピックの歴史と未来～ 青野宏子氏 北川美幸氏	(講座6) 実技 「日本を誇ろう」 ～魚津せりこみ踊り～ 泉 博美氏 吉村由紀氏	閉講式準備	閉講式 修了証授与	松徳会会員及び一般 5,000 円 (1日だけ参加 3,000 円) 大学生(院生を含む)高校生 2,000 円 (1日だけ参加 1,000 円)			

交流会: あじろ温泉 徳料理・海辺の宿「平蔵」 28日(土)に宿泊される方は夕食を交流会費用にします。

昼食: 参加申込時に予約してください。1食 700 円(お茶込み)

宿泊: あじろ温泉 徳料理・海辺の宿「平蔵」 ※参加申込書で予約をお願いします。

1泊2食付き 27 日(金) 13,000 円(税、入場税込) 28 日(土) 17,000 円(税、入場税、飲み物代込)

交流会のみ参加 10,000 円(税、飲み物代込)



第 IV 章

国際大会で活躍した同窓生

オリンピック

- 1928 アムステルダム大会
- 1932 ロサンゼルス大会
- 1936 ベルリン大会
- 1964 東京大会
- 1968 メキシコシティ大会
- 1972 ミュンヘン大会
- 1976 モントリオール大会
- 1980 モスクワ大会
- 1984 ロサンゼルス大会
- 1988 ソウル大会
- 1992 バルセロナ大会
- 1996 アトランタ大会
- 2000 シドニー大会
- 2006 トリノ大会(冬季オリンピック)
- 2008 北京大会
- 2012 ロンドン大会
- 2016 リオデジャネイロ大会
- 2020 東京大会



オリンピック大会



メダル

人見絹枝

陸上競技：女子1000m 女子800m (銀メダル)
※オリンピック史上初めての日本選手参加
43名の内1名の女子選手の参加は、二階堂
体操塾3期生人見絹枝選手であった



● アムステルダム (オランダ) 大会



峰島秀

陸上競技：女子円盤投げ (5位) 水泳：女子 平泳 200m



壺井字乃子



三井美代子

陸上競技：女子80mハードル



● ベルリン (ドイツ) 大会

1928

1932

1936

● ロサンゼルス (アメリカ) 大会



入賞・出場 真保正子

陸上競技：女子やり投げ (4位)



相良八重

陸上競技：
女子走高跳



廣橋百合子

陸上競技：
女子走高跳



石津光恵

陸上競技：
女子円盤投げ、
女子やり投



松澤初穂

水泳：
女子100m 自由形



第 IV 章

国際大会で活躍した同窓生

● 東京 (日本) 大会

出場

江副玲子

陸上競技：女子80mハードル



東京五輪記念旗と役員章



● メキシコシティ (メキシコ) 大会

入賞

川西繁子

水泳：女子100m 自由形、
4×100mリレー (6位)

● モスクワ (ソ連) 大会棄権

伊藤真知子

フェンシング：代表認定

吉岡正子

フェンシング：代表認定

● ロサンゼルス (アメリカ) 大会

出場・公開競技

森尾麻衣子

体操競技：女子団体総合 (6位)
女子個人総合 女子床運動 (6位)

望月のり子

体操競技：女子体操総合 (6位)
女子個人総合 女子段違い平行棒 (7位)

渡邊三重

体操競技：女子団体総合 (6位)



望月のり子

1964

1972

1980

1988

1968

1976

1984

1992

● ミュンヘン (西ドイツ) 大会

出場・公開競技

川西繁子

水泳：女子100m自由形
4×100m自由形リレー

中山紀子

公開競技 バドミントン：女子シングル (1位)
混合ダブルス

湯木博江

公開競技 バドミントン：女子シングル (3位)

● モントリオール (カナダ) 大会

出場

鎌田弘子

フェンシング：女子フルーレ団体

● ソウル (韓国) 大会

出場

森尾麻衣子

体操競技：女子団体総合



● バルセロナ (スペイン) 大会

出場

山田海蜂

新体操：個人総合

● アトランタ（アメリカ）大会

出場

山田海峰

新体操：個人総合

新井祐子

フェンシング：女子エペ（個人）



山田海峰

● シドニー（オーストラリア）大会

入賞・出場

稲田亜矢子 中嶋理恵

新体操：団体総合（5位）

新井祐子 嶋田美和子

フェンシング：女子フルーレ（個人）

● ロンドン（イギリス）大会

メダル・入賞・出場

岩清水梓

サッカー：女子サッカー（銀メダル）

田中琴乃 高山愛理

新体操：団体総合（7位）

西岡詩穂

フェンシング：女子フルーレ個人 女子フルーレ団体（7位）

大和久美

陸上競技：20km 競歩

● リオデジャネイロ（ブラジル）大会

入賞・出場

高山愛理 槌斗谷さくら

新体操：団体総合（8位）

西岡詩穂

フェンシング：女子フルーレ（個人）



高山愛理

1996
2000

2006
2008

2012
2016

2020

● トリノ（イタリア）大会

出場

目黒香苗

バイアスロン：女子 7.5 km スプリント

女子 15 km 女子 4 × 6 km リレー

● 北京（中国）大会

入賞・出場

稲垣早織 田中琴乃 遠藤由華

新体操：団体総合

岩清水梓

女子サッカー（4位）

● 東京（日本）大会

※世界的新型コロナウイルス感染
拡大のため 2021 年に延期

入賞

槌斗谷さくら 竹中七海

新体操：団体総合（7位）



槌斗谷さくら



竹中七海